

2026年度 第1回 子育て茶話会を開催しました

6月6日(土) 保護者2名、卒業生保護者6名、教員2名、SCI名、教育実習生1名(計12名)が出席しました。親子関係などをテーマに様々な視点から経験を出し合いました。次回は7月4日(土)14:00~16:00を予定しています。年3回で11月14日(土)が最終回です。保護者の皆さま、ぜひお気軽にご参加ください。

参加者の感想を一部ご紹介します(抜粋)



- * 特定の人としか話す機会がないため、色々な立場の方と交流できて勉強になりました。個々ではなく、皆で話すのではじめての方も参加しやすいと思います。普段聞き役になる事が多いのですが、司会の方が話を振ってくださるので発言しやすく、居心地が良いです。茶話会の企画ありがとうございました。(保護者)
- * 初めて参加させていただきました。私にはお母さん同士の繋がりがなく、担任の先生に相談するほどではない部活動や成績、生活面の悩みを一人で抱えていました。茶話会では卒業生保護者の方と先生方があたたかく聞いて下さり、具体的なアドバイスがとても参考になりました。「思い切って行ってよかった」と心から感じています。視野が広がり、とても前向きな気持ちになれました。ぜひまた次回も参加したいです。(保護者)
- * 『スマホ・ゲーム vs 自制心、大人でも難しいテーマだなと改めて思いました。アプリで自製のキッカケづくりをされた大学生たちの話は参考になりましたし、スマホの代わりに家族と話す時間が好きだった』という大学生のお話はとても心が和みました。
『優しい無視、見てないけど見ているよ』、とても素敵だなと思いました。そんな優しい関係性を築けたら理想的です。安全面が確保されていればOK!という親側の心のあり方や意識が大切なことを再認識させて頂きました。
『反抗期は心理的な成長でもあり、親にとっては憎たらしいと思う気持ちを持つことで子離れできるのかもしれない』とても印象的なお言葉でした。
今回もなるほど、と思えることを沢山お聞きすることが出来ました。参加させていただいて本当によかったです。ありがとうございました。(卒業生保護者)
- * 子育て茶話会、卒業と同時にご縁が切れてしまうのは寂しいと思っていたところ、お声がけいただき、卒業後初参加させていただきました。現役のかたとお話出来るのも新鮮でした。変わらないあたたかな雰囲気の中、現役の方、卒業生保護者、先生方になんでもない話から悩みまでざっくばらんに話せるこの会を大事に思います。(卒業生保護者)
- * 子育て茶話会の感想は、毎度ながら「本音を吐露できる私にとってはオアシスのように感じる癒しの場」となっています。(卒業生保護者)
- * 私は、茶話会にとっても救われました。茶話会に参加していなければ、平常心で過ごすことができなかつたかもしれません。辛くても、誰かが助けてくれる、そう思わせてくれた会でした。このような素晴らしい会を継続して広げていきたいですね。(卒業生保護者)
- * 子育て茶話会はふらっと寄ってみようかな、くらいの気持ちでも、少し話したいなと思う時でもいつでも誰でも来ていただける場所だと思います。(卒業生保護者)

- * 現役の保護者の方、卒業生保護者、先生方、スクールカウンセラーと様々な視点からのご発言があり毎回勉強になります。進学のこと、部活のこと、日常生活のこと等々、ぜひお気軽にご参加ください！お待ちしております。
(卒業生保護者)
- * とてもあたたかい空気の中でお話のできる会でした。子育ての中で様々な経験をされてきた先輩保護者の方々のお話も聞けることで、今心配していることもいつかは乗り越えられるし、笑い話にもなる。そして保護者同士でそれを共有できるこの場があるからこそまた明日からやっついこうと思えるエネルギーが湧いてくる、そんな茶話会でした。
(カウンセラー)
- * 卒業生の保護者の方々も参加されていたため、その経験談を参考にしながら、これからのお子さんとの関わり方について考えることができる有意義な会だと感じました。悩みがすぐに解決するわけではなくても、この場で思いを話すこと自体が、保護者の方々の気持ちを和らげたり、リフレッシュにつながったりする大切な機会になっていると感じました。
(教育実習生)
- * 「子どもが自分で気付くことが大事」「親は『優しい無視』のスタンスでいるといい。安全を確保した上で見守る。物事を最前線で見ずに2階席から見ると」という話がとても印象に残りました。つつい失敗させないようにと先回りしてしまいますが、子どもの成長のためにも一歩引いて見守ることができるといいなと思います。それが一番難しいことでもあると感じています。(教員)
- * 小さな変化について話し合いました。スマホの付き合い方は大人も同じ、みんな何かに依存して生きています。生きづらい日々、子育ては大事業、愚痴も言いながら心を軽くして鼻歌うたっていきましょう。(教員)